

資料 3

平成 30 年度 公民館主催事業報告書

公運審提出日 5 月 23 日

No.	実施館	事業名 (講座の名称)	事業目的	期間・回数	参加者数	学習成果	主な講師
1	柳沢	ロビーコンサート	交流	【第 58 回～ 第 63 回】 4 月 15 日(土)、 7 月 15 日(土)、 9 月 16 日(土)、 11 月 18 日(土)、 1 月 15 日(月)、 3 月 19 日(月)	実行委員会： 19 団体 出演団体： 16 団体 来場者数： 延べ 696 人	公民館で活動する団体(サークル)の学習成果の発表の場として定着してきている。発表があることで活動により熱心に取り組むことができる。また、普段なかなか聞くことのできないコンサートをロビーで行うことで気軽に音楽などの芸術を鑑賞する場となっている。	
2	柳沢	くるみ学級	交流	4 月 9 日(土)～ 3 月 25 日(日) 41 回	延べ 677 人	・今後とも活動を通じて他者との交流により互いに高め合うことで、自主性や社会性を養うことを目標にする。そのためにも、学級生自らが活動内容を決め、積極的に活動に参加できるように職員、スタッフで協力し工夫をしていく。	ウインズパストラレー楽団 (市内サークル)

3	柳沢	ムービールーム 柳沢	交流	4月12日～ 3月28日 水・金・土曜日 23回	延べ1111人	・参加者の居住地域が広がり、市内全域から参加があるようになった。 ・子ども向け映画の上映希望アンケートを行ったところ、子どもの参加が増えた。	【映画解説執筆】 嶋野寛章 【特別企画】 日原進太郎（映画監督）、 渡邊一孝（映画プロデューサー）
4	柳沢	まちづくり講座 部活「地域デビューわっはっは！」 ～地域デビューイベントの企画に参加しませんか～	地域づくり	【学習篇】 1月18日、11月25日、12月16日 【実践編】 1月13日・20日・27日、2月17日、 3月3日・10日・17日 土曜日 10回	166人	シニアの地域デビューを考える中で、「様々な場」「地域のつながり」の重要性を改めて確認出来た。楽しむことを大事にしながら、地域の人材を巻き込み今後も活動を続ける。	熊田博喜（武蔵野大学人間科学部教授） 坂田静香（NPO 法人男女共同参画おおた）
5	柳沢	教養講座 Part 2 真冬の自然観察会 ～狭山丘陵のバードウォッチングに出かけよう～	学習・自己実現	2月13日・20日・24日 火曜日 3回	延べ33人	バードウォッチングを中心とした自然観察会を通じて双眼鏡の使い方、冬の野鳥、雑木林や森の生態系について学び、自然保護、環境について考える大きなきっかけになった。	名執修二（日本野鳥の会奥多摩支部所属）
6	芝久保	ちいさな展示会	交流	4月1日～2月29日	延べ54人	地域で活動する市民に作品を発表する場を提供し、公民館に気軽に足を運んでもらう。	小沼純子（パステルアート 和〈NAGOMI〉アートインストラクター）ほか3名

7	谷戸	農業講座	地域づくり	6月24日(土)～ 3月17日(土) 37回	延べ1,295人	1年間の野菜栽培を通じ、収穫の喜び、地域の繋がり、居住空間を考える。	保谷隆司(農業指導) 小松光一(大地を守る会顧問) 西東京菜の花エコプロジェクト
8	谷戸	谷戸市民名画座	地域づくり	3月18日(日)	78人	イタリア映画「ひまわり」を鑑賞後、映像文化、戦争と平和、家族について話し合う。 公民館を含め一つのスクリーンに集まり視聴する意義を考える。	西東京シネマ倶楽部
9	ひばりが丘	第9回 ひばりが丘フェスティバル	地域づくり	3月11日(日) (2部制)	発表:16団体、 展示:14団体 来場者:251人	公民館での学習成果を発表する場として、フェスティバルへの参加が毎年の活動目標となっているサークルが多く、発表に向けて新たなことに挑戦するなど次の活動への意欲につながっている。	